

イチカラ

No. 3

しあわせを言葉に

ある電車の中でのこと。

3歳くらいの子が、お母さんと二人で乗っていました。

静かな車内なので、女の子とお母さんの声が聞こえてきます。

「おかあさん、けしき、きれいだね。しあわせだね！」

「本当に綺麗だね。幸せだね」

「おかあさん、おにぎりおいしいね。しあわせだね！」

「おいしく食べてくれてお母さんも幸せよ」

女の子は、事あるごとに「しあわせだね」と繰り返し言葉にしています。

それに応えるように、お母さんも「そうだね。幸せだね」と返していました。

それを聞いた私も、なんだか幸せな気持ちになりました。

少し声が大きくても、車内は和やかで、ほっこりした空気に包まれていました。

きっと周りの乗客も同じ気持ちだったでしょう。

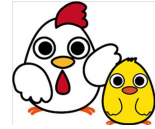
この子のように、日常の中から「しあわせだね」ということを見つけられることは、簡単なようで難しいのです。

景色が綺麗でも、おにぎりが美味しくても、幸せだと思わず、見逃したり、聞き逃したりと、感じることなく過ぎていってしまうことが多いのではないだろうか。

また、それを口に出して言うことは、さらに難しいことです。きっと、この子の家族は、いつも「しあわせだね」と言っているのでしょうね。

あなたもたくさん幸せを見つけ、「しあわせだね」と言葉にしてみませんか。

子供に話してみよう



「願い」とは叶うの？」

「流れ星に願いを3回言えたら、本当に願いが叶いますか？」

こんな質問をした子供さんがいたそうです。子供らしい質問ですよ。

みなさんなら何と答えますか？

① 「叶うと信じる」

② 「叶うわけがない」

③ 「叶っても偶然だ」

④ その他

※子供らしい、おもしろい意見をたくさん引き出してみましよう。

色々な方がいらつしやると思います。

とある天文学者さんが、テレビ番組でこの質問をされ、こう答えたそうです。

「叶います！いつ現れるか分からない流れ星に3回も願いを言えるのならば、その願いを常に持っているからです。そういった願いは必ず実現します！」

この質問に正解なんてないのかもしれないんですが、「その通りだ」と思いませんか。

大切な願いを常に持っていたとしたら、神様が放っておくわけがありません。

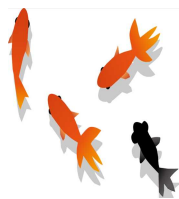
あなたも、「願い」持っていますか？



妹の金魚

僕の家には、四匹の金魚がいます。この金魚たちは、夏祭りの「金魚すくい」で妹がすくってきました。今は、庭の池で飼っています。妹はこの四匹の金魚に名前を付けました。一匹は、黒い出目金の「でん子ちゃん」といいます。尻尾のひれが縮れていて、うまく泳げません。あとの三匹は、赤い和金で名前は、「太郎・次郎・三郎」と言います。みんな元気ですが、とくに太郎は、どの金魚よりも大きくて、いつも偉そうに悠々としています。

寒い冬がやってきました。お父さんは、外は寒いので金魚たちがかわいそうだと言って、家の中で飼えるように水槽を一つ買ってきました。僕は「お父さんは、やさしいな」と思いました。さっそく、水そうに金魚たちを入れてあげました。



はじめての水そうの中ということもあり、どの金魚たちも最初はとまどっているように見えましたが、すぐに慣れたのか気持ちよさそうに泳いでいました。

しかし、しばらくすると「太郎」が「でん子ちゃん」を追っかけ回しました。このままでは「太郎」が「でん子ちゃん」をいじめ続けてしまうので、仕方なく太郎は外の池で飼うことになりました。

外は、雪も降り氷も張っていて凍えてしまいそうです。最近、太郎は食欲もなく池の底で、じっとしています。

妹は、そんな「太郎」を見て、「かわいそうで何とかしてあげたい」と僕に言ってきました。僕はその心を大切にしてあげたいと思い、毎日『太郎』が『でん子ちゃん』をいじめませんように。金魚たちが仲良くなりますように。」と神様をお願いします。

みんなならどうしますか？



今さら聞けない金光教のギモン



ごしんまい 御神米に

ついて

お結界でお礼やお願いごとをすると、御神米が頂けます。その中には、和紙を折って先のとがった包みにお米が入っています。それが御神米です。

御神米は、ただのお米ではありません。先生が、神様に私のお願いを確かに取り次いだ証としてくださるものです。ですから、先生の御祈念と神様の私たちに対する願いが込められているのです。

御神米のお米を一粒ずつ大切に頂きましょう。病気の時などは、神様の薬と思って信じて頂けば、早く治してくださいます。けっして粗末な扱いにならないようにしましょう。

○編集後記

先日、e-チカラの好評企画であるクッキングのレシピを参考に、「ふわふわドーナツ」を作ってみました♪

普段、料理をしない私にも簡単に作れて、何より味が抜群においしかったです。

本号には、これまたおいしいクッキーを紹介していますので、ぜひ男性の皆さん、ホワイトデーのお返しにチャレンジしてみてもは。

e - チカラ 第3号 平成29年2月27日発行

金光教名古屋センター 発行者 石黒真樹
〒451-0043 名古屋市西区新道1-26-13
TEL 052-433-8181 FAX 052-571-8007

アーモンド クッキー

とっても簡単

アーモンドの香りと、さくさく感がとてもおいしいクッキーです。
ホワイトデーのお返しにもいいかも。



材料 約30個分

バター	100g	(室温に戻しておく)
砂糖	35g	
卵	2分の1個	
☆アーモンドプードル	100g	
☆薄力粉	100g	
☆コーンスターチ	50g	
粉砂糖	少々	

作り方

- ① ボールにバターと砂糖を入れ、よく混ぜる。
- ② 卵を溶いて、①に少しずつ入れ、混ぜ合わせる。
- ③ ☆の粉類を合わせて、ふるっておく。
- ④ ①に③を一度に入れ、しっかり混ぜる。
- ⑤オーブンを150度にあたため、天板にクッキングペーパーを敷いて、④の生地を丸め(約10g ミニトマトほど)並べて焼く。(150度 25分)
- ⑥焼き上がったクッキーが冷めてから、粉砂糖を全体にまぶしてできあがり。